

令和元年度 第3回 学校運営協議会 報告

(2月7日 志比内小学校 プレイルームにて) *同日に評価部会も開催

1 学校より説明

- (1) 本年度の経過報告
- (2) 学校評価の結果について
3学期の重点指導項目と地域の皆さんに
お願いしたいこと〈裏面参照〉
- (3) 新年度の学校経営について



地域の元気づくり課職員が、さけの卵を届けてくれました。放流まで低学年児童が観察とお世話をします。

2 熟議の主な内容 (評価部会での内容も含む)

- もちつきについて、次年度からPTAが主体となるのはよいと思う。その方がやりがいもあるのではないか。
- もちつきは、人も減るので学生に継続してお手伝いに来てもらうと良い。大学との連携を図る。
- 山村家庭が使用する住宅が足りない件について、新しく住宅を用意できればよいが。
- 教育目標について、検討すると良い。子ども主体に考えてはどうか。
- 学校運営協議会としての行事はもっていないが、それぞれの代表が集まって学校に対する意見を集約し、それを橋渡しする役を担っている。
- 新学習指導要領本格実施に向けて、すでに本校では英語・外国語活動の時間が増えている。町のALTと時間講師がネイティブな英語で授業を行っている。



東神楽交番所長の本多さんが、野生の熊の話をして下さいました。子どもたちは興味深く聞き、動物たちの写真に見入っていました。



* 今年度の会議が終了いたしました。委員の皆様、今年度もお忙しい中ご出席いただき、ありがとうございました。



令和元年度学校評価のまとめと3学期の重点指導項目について



本校では、2学期末に保護者の皆様、学校運営協議会の方々にご協力いただきました「学校評価」を1学期末の評価と合わせて分析し、課題改善のための具体的な取組について全教職員で検討しました。学校改善のためには、子どもたちの課題を共有し、学校、家庭、地域が一体となった取組を進めることが必要不可欠です。今後とも課題改善に向けた取組に、ご協力をお願いいたします。

(学校評価アンケートの結果から…) ○:成果 ▲:課題 ◇:課題をふまえた今後の取組

強く: <志を> 心や体を鍛え、粘り強い子どもを目指して

- ▲児童は「自分のよさが分かりががんばることができる」評価が高くなっており、自己肯定感が高まっているととらえる。しかし、この項目の保護者の評価が他の項目に比べ低く、児童との意識のずれがある。
- ▲ 夢や希望、目標やめあてをもって学習や活動に取り組むことができていると学校ではおさえているが、課題を感じている児童も見られる。
- ◇ 引き続き振り返りの時間を大事にして、その学習・活動での学びや自他の成長を実感させる取組、反省を次の活動に活かしていく取組を強化する。

正しく: <比を> 正しく判断し、進んで学ぶ子どもを目指して

- ▲児童の「学習内容がわかる」評価が昨年度・1学期末に比べ高くなっているが「学校は楽しい」の評価が若干下がっている。家庭学習については1学期は昨年度に比べ高かったが2学期末は下がっている。
- 地域学習・体験的な活動については、全員が楽しいと回答している。
- 学校では学習内容をよく理解しており、家庭学習にも継続して取り組んでいるとおさえている。
- ◇ 児童の様子、評価テストの結果、校内研修との関連で引き続き授業改善に努める。その子なりの努力や成長を認め、励ましていく。
- ◇ 学力・学習状況調査、学力テスト、チャレンジテストなどについては、間違えた問題のやり直しをして、その学年の間にできるようにする。

美しく: <内を> 美しいものに感動する、心豊かな子どもを目指して

- 地域の人材・資源を活用し体験的な活動に取り組み、豊かな心を育てている
- 友達関係の問題について児童・職員・保護者同士で話し合い、解決に向かって取り組むことができた。
- ▲基本的な生活習慣等については昨年度に比べて数値が高く、児童・家庭・地域は取組が十分であると押さえている。学校では「志比内っ子の心得」について繰り返し意識付けを図っているが、児童の姿からもう少し指導が必要な項目もあると押さえている。
- ◇ 基本的な生活習慣の徹底を図る。(挨拶・言葉遣い・食事のマナーなど)
→ 子どもたちが「できている」と答えている項目についても、まだ課題が見られる。
全校学活の時間に「志比内っ子の心得」について今後どんなことに気をつけるとよいかを話し合い、取組への意欲を高める。家庭・地域にも協力を仰ぐ。(参観日、学校運営協議会、通信等)

3学期の重点指導項目



- **強く** (◇児童の良さやがんばりを認め励ますことを意識して、積極的に声かけをする。)
【学校では】 ◎日々の学習活動や行事等の後に振り返りの時間を設定し、その活動で自分にどのような力が育ったのか、その力を次の活動にどのようにつなげていくかを考えさせます。学習の振り返りでは、学んだことを確認し、個々の成長を認め合う場を設定して、児童の自己肯定感をさらに高めていきます。
【家庭では】 ◎引き続き参観日や学校行事等、機会をとらえて来校し、子どもたちのがんばる姿や成長の様子をほめてあげていただきたいと思います。子どもたちは、保護者の方々に学習の様子を見ていただくのを楽しみにしています。そして「ほめほめ言葉」を期待しています。
【地域では】 ◎学校行事や参観日などの機会に来校し、子どもたちの様子をごらんいただきたいと思います。子どもたちのがんばりや成長を認め、励ましの声をかけていただければ幸いです。
- **正しく** (◇地域学習・体験的な活動を充実させ、学習意欲を高め、豊かな学びとなるよう工夫する。)
【学校では】 ◎苦手な課題や難しい問題にもより積極的に取り組めるように意欲を高める手立てを工夫するとともに、授業での話し合いや個々の学びがより深まるように指導を工夫します。
◎学習習慣の確立・机に向かう習慣付けのため、引き続き宿題・家庭学習の取組を行います。さらに家庭学習の内容や方法について、児童の様子に合わせて指導します。
【家庭では】 ◎引き続き毎日学習の時間(低学年:1・2年生20~30分, 3・4年生40~50分, 5・6年生60~70分)を確保し、家庭学習に取り組ませてください。音読練習や漢字の書き取り、日記、かけ算九九、筆算など基礎的・基本的な内容や発展的な学習等、個に応じた取組を期待します。
【地域では】 ◎地域の自然や歴史・文化などを活用した学習へのご協力、直接体験を通して学ぶ場の提供を引き続きよろしくをお願いいたします。
- **美しく** (◇明るい挨拶・丁寧な言葉遣い・相手の気持ちを考えた言動・食事のマナー等定着させる)
【学校では】 ◎相手の顔を見て、自分から気持ちのよいあいさつができるように手本を示し指導します。
◎相手の気持ちを考えた言葉の使い方や行動、態度などについて指導を継続します。
◎給食の時間などに食育・食事のマナーについて継続して指導します。
【家庭では】 ◎明るいあいさつ・ていねいな言葉遣い・相手の気持ちを考えた言動について、学校での指導と同様に、ご家庭でも指導をお願いします。食事のマナーについてもお子さんと確認し、朝食・夕食の際にも声かけをお願いします。
【地域では】 ◎子どもたちの安全にかかわる見守りをお願いいたします。(除雪、外出の折などに……)